

令和3年5月28日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センター第1回設工認
6/4ヒアリングの説明要旨

○ 設工認申請書 添付5「主要な使用済燃料貯蔵施設の耐震性」について、以下の資料を用いて説明する。

設1-補-009： ・主要な使用済燃料貯蔵施設の耐震性に関する補足説明

設1-補-009-01： ・耐震Cクラス施設、設備の耐震、地盤に関する説明
今回設工認の申請範囲である電気設備の耐震評価について説明する

設1-補-009-02： ・波及的影響評価に係る基本設計方針に関する補足説明
金属キャスク、使用済燃料貯蔵建屋への波及的影響を考慮する施設の選定について説明する。

○ 設工認申請設備の工事の方法および使用前事業者検査について、RFSにおける特徴を含め、以下の資料を用いて説明する。

設1-補-007： ・工事の方法の標準化について（使用前事業者検査含む）
キャスクとキャスク以外の工事の方法の整理の考え方、並びに使用前事業者検査の実施方法に加え、過去に行われた使用前検査の記録の取り扱いについて説明する。

○ 設工認申請書の添付書類1の「使用済燃料貯蔵施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書」について第2回申請分の関係を含め補足説明する。

設1-補-008： ・事業変更許可申請書との整合性に関する説明書
第1回設工認における基本設計方針について、第1回申請分と第2回申請書での記載案を提示することで、第1回分としての記載に不足がないこと説明する。

以上